

宣 言

3月11日に発生した東日本大震災により東日本を中心に多大な被害に見舞われた。

全国官公需適格組合受注確保協議会は、「官公需適格組合行動憲章」(別添)を制定し、地域の仕事は地域の中小企業と組合が担当し、地域経済の活性化に努めてきた。

このたび、官公需適格組合のシンボルマークとロゴタイプの決定を受け、原点に立ち返り、地域に貢献していくとともに、東日本大震災の復旧・復興に向け、全国の約820官公需適格組合の力を被災地へ届けていく。

また同時に、復旧・復興を担う官公需施策や官公需適格組合、中小企業組合制度に対する理解の促進を図り、広く関係方面に対する官公需適格組合についての啓蒙普及活動を積極的に展開し、地域社会に愛され、地域住民に受け入れられる組織となるよう活動を行っていく。

本協議会は、こうした活動を通じ、今こそ、中小企業組合の原点である「相互扶助の精神」により、持てる力を組合に結集し、大震災後の復旧・復興支援や地域社会の絆を再生し、豊かな国民生活が実現されるよう全力を尽くすことを誓う。

右宣言する。

平成二十三年六月二日

全国官公需適格組合受注確保協議会